

とす市報 1

昭和45年 1月10日発行 第177号 毎月10日発行
 発行所 鳥栖市役所
 昭和35年12月21日第3種郵便物認可



農業祭の婦人バレーボール大会。熱戦のすえ、麓支所婦人部が優勝をかざりました (12月9日、鳥栖市役所広場で)

成人の日に 10^キ。ロードレース

1月15日、市教育委員会は第8回祝成人10キロロードレース大会を行います。コースは宿町船底神社前～立石町バス停折返し。出発は午後1時です。1月14日までに市教委体育保健係(電話2504)まで、または当日船底神社で申込んでください。優勝カップ、賞状、賞品があります。参加者は必ず医師の健康診断を受け、当日は船底神社前に正午に集まってください。

保育所入所 希望者の面接

この春保育所入所を希望する子どもは保護者面接が次の日どりであります。印鑑をご持参ください。給与所得者は源泉徴収票1枚がいりま

す。

面接の日どり

- 小鳩園 1月18日(日曜)
- 鳥栖園 1月18日(日曜)
- めぐみ園 1月21日(水曜)
- 慈光園 1月23日(金曜)
- 下野園 1月29日(木曜)
- 田代園 2月1日(日曜)
- いづみ園 2月3日(火曜)
- 白鳩園 2月5日(木曜)

▼時間は午前9時30分から午後4時までの間においでください。

歳末たすけあいに 39万余円

歳末たすけあいにたいし 39万575

円のご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。さっそく、めぐまれないかたがたに明るなお正月を迎えてもらおうとお届けしました。

生活保護世帯—112世帯、要援護世帯—131世帯、施設にいる人—29人、入院中の保護世帯の人—64人、老人ホームにいる人—28人

(鳥栖市社会福祉協議会)

市民の動き (12月1日現在)

人		口		世帯数
総数	男	女		
(+ 70)	(+ 24)	(+ 46)	(+ 26)	
48,008	22,915	25,093	11,314	

上段は前月との比較

『新市長にいちばん望むこと』

わたしたち市民がとくに期待をかける鳥栖市長選挙は、1月25日(日曜)投票。これに先立ち、とす市報では市民のみなさんに「新市長にいちばん望むこと」を100字以内で答えていただきました。答えをお願いしたかたがたは、選挙人名簿か

ら300人に1人の割合で、無作為に選んだ108人のかたです。ハガキで依頼し、34人から回答をいただきました。ご協力いただいたかたがたに厚くお礼申し上げます。

明るく清潔な政治を 市民の信頼とりもどせ

天本 アキエ (27)

本町一丁目 主婦

鳥栖市のためにしていただきたいことはいっぱいあります。一度二度とくり返されている汚職、今度こそは汚れなき市政をただただ一心に望みます。

有馬 政嗣 (47)

田代島町 国鉄職員

どんなきびしい困難にも打勝ち、市民の声をよく聞いてもらいたい。また市政を浄化してもらいたい。

古川 正博 (23)

江島町 会社員

産業都市に生まれ変わろうとしている鳥栖市が今いちばん必要とするのは、人格ある人、政治に情熱をもつ人だと思えます。二度も市政を空転させた汚職、この汚名ばん回のためにも、鳥栖市発展のためにも、ガラス張りの政治、明るい政治をお願いします。

轟 モミエ (51)

曾根崎町

市の発展のため努力し明るい市政および市民に親しめる市長。新市長によって汚職という言葉を市から追放してもらいたい。

原口 速雄 (44)

鐘田町 国鉄職員

天下に恥をさらした汚職事件にか

ながみ、謙虚に反省し、利権と一部の利益代表に陥らず、大局的見地にたつて視野の広い、長期展望にたつた市発展の新ビジョンをうちたて、清潔で活気のある住みよい郷土建設にてい身するよう望む。

宮原 不二男 (63)

原町 会社員

いまや鳥栖市は九州の中核都市として産業、交通の要所になりました。再度にわたる市政の汚点はめぐいようもないが、これを契機として清き明るい市政をしてほしい。

龍野 幡代 (22)

水屋町 主婦

市長、呼んで字のごとくその名にふさわしい人物を誰もが望み願っていることでしょう。

暗い霧に包まれた鳥栖の町を明るい澄みきった町に、そして市のための市長であり、市民のための市長、そんな新市長を私は暖かい手で迎えたい。

中島 静雄 (65)

立石町 農業

新市長に選出されるおかたは、汚職を絶対にせず、私利私欲をたくらまず、下を愛し上司には強く押当って自分の正確な主張を通すような人格者を望む。市民のために役に立つ

おかたをお願いする所存でございます。

鶴田 モトヨ (58)

本鳥栖町 主婦

汚職市長の続く鳥栖市の横顔は、もうたくさんです。本当に町民、市民のために、明るく住みよい市政をやる気で進める人を望みます。鳥栖市に住む喜びを味あわしてくださる市長であってほしいと思います。

橋口 静恵 (45)

本鳥栖町 無職

汚職都市の全国的イメージを早く取除くようなぞん新な市政を掲げて、実行に移してもらおうこと。

市庁内にくすぶっている沈滞ムードを早く除去してもらおうこと。

久保山 末男 (43)

曾根崎町 会社員

政治にたずさわることを昔祭事と行った。祭事とは神事に仕えることである。行政というものは、その人の行ないが悪ければ善い政治はできない。市民の信頼も疑惑もそこから生じる。公明かつ適正でくもりのないガラス張りの政治を念願します。

森山 初子 (39)

平田町 農業

私はみにくい汚職などのない明るく住みよい町、市民に信頼され愛される誠意のある人になっていただきたいと思います。そうして鳥栖市発展のためにきれいな市政をしてくだ

さい。私は心から願います。

大山 勲 治 (54)

元 町 私学経営

いまや鳥栖市は天の時、地の利が繁栄を約束している。欠陥は人の和を図るリーダーシップである。人格と道義を中心に国や県および他都市と協力して発展させよう。庁内にお社ぐらい奉って心を洗い、神に恥じぬ強い市政で名誉ばん回を望む。

寺 崎 丞 (35)

今 町 会社員

私たちの市に起きた事件(汚職)は、われわれにとって恥ずかしくまた遺憾なことで、この汚濁は各面に影響をおよぼすことでしょう。この汚濁鳥栖市の汚名ばん回のため、公約に反せず、汚職のない明るく正しい市政を築かれんことを新市長に訴える次第です。

今 村 末 一 (68)

三島町 農業

いっさい私事を廃し市の発展に貢献、単独行為であってはならない。庁内の連繫を密にし市の発展に寄与、もって責任感強くなお市民と親しく接触し、2代にわたる悪名の返上に尽す人であってほしい。一にも二にも最良の政治家を望む。

安 藤 利 美 (22)

鎌田町 会社員

汚職都市鳥栖市の汚名返上と新産業都市に向かって市民と一体となった勇氣と責任のある市政を望む。

古 賀 テル子 (35)

本町一丁目 無職

過去2回にわたる汚職行為で一般市民は市政に対する不信感がある。今後は不正行為のない資本、ノ

ノ革新の別を問わない安定した市政を確実に実行し、将来性のあるりっぱな緑の鳥栖工業街を希望します。

吉 川 元 秋 (58) 鎌田町

久留米市開発公社常務理事

3代目市長は己を持すること清く正しくあってほしい。これが諸施策に先立つ大前提である。次に九州縦横高速道の実現を最大限利用して、産業都市としての飛躍的發展を策し、よって生ずる利益をきめ細かく市民に還元せよ。

新 留 隆 子 (34)

藤木町 家事

2代もつづいて「清き一票」は汚名で消され残念でなりません。社会の複雑化にとまなまいて、任務も重大でございませうが、市政刷新の聲はますます高まっています。生活向上、幸福、利益のため明るい市政をお願いします。

中 道 信 雄 (22)

布津原町 会社員

新しい政治姿勢を示す非常に重要な年になると予想される。「市民優先の市政」、住宅、公害、道路、社会教育、福祉行政面等々、これら市民生活向上に直結するものに力を注いでもらいたい。市民の税金を無駄使いせず有効に使ってほしい。

4ページにつづく

背伸びせず市民優先に

小 松 静 枝 (41)

宿 町 証券外務員

市政は市民全体のもの、先ずこちらを向いてください。めざましい躍進途上だけに、とかく上向きになり勝ちですが、焦らず、市民が何を望んでいるかじっくり対話を深め、そのなかから勇断の政治を生み出してください。

松 高 末 作 (45)

本町二丁目 鉄道学園講師

一方に繁栄がありながら、一方には何か騒動が起き、他に類のない現象が起っている今日、市政においてもどこかバランスが欠けると問題が起る。現代に必要な理念、「進歩と調和」のとれた市政を願ってやまない。

八 坂 スミエ (34)

本通町二丁目 地方公務員

工業都市として開発発展して行くことも必要ですが、教育、衛生面、とくに学校施設は他都市に比較して劣ると思われませう。新興都市として背のびばかりせず、それ以前の人間尊重の観点に立ち、本当に市民がいてる鳥栖市の建設をお願いします。

福 田 民 代 (21)

酒井西町 事務員

無理に背伸びしようとせず、多くの市民の声を聞き市の立役者として、腕を振ってほしい。汚職にしても、あらゆる問題にしても表面のみの解決に終わらず、その根本となる原因を良く探究し市民のための公平な市政を望む。

心配ごとなら 相談所へ

市社会福祉協議会は事業の一つとして、みなさまから心配ごとの相談をお受けしています。秘密は必ず守ります。無料でですから気軽においでください。
■相談日は毎週水曜午前9時から
■郵便による相談もお受けします

鳥栖市心配ごと相談所
宿町1118 鳥栖市役所内
電話代表3111 内線249

3ページからつづく

減税と公害、交通対策

計画は具体的に呼びかけよ

吉田 武彦 (29)

古賀町 会社員

工業都市、近代都市化することは大いに望みます。それと並行して住民の生活環境をよくしてほしい。道路の舗装および交通機関の敏速化、排水等々。公害、汚職は許せない。強い熱意と信念を持って新しい市政を期待する。

天本 安夫 (27)

曾根崎町 売茶業

- ①小中学校の教育設備の充実。
- ②交通対策、道路網の完備、下水路の整備。
- ③競馬場開始反対。
- ④鳥栖市税の減額。前市長2人共にいろいろと市民に不満がつもっていますが、今度の市長は清く明るい市長を選びたいと思います。

高井 次男 (51)

古野町 国鉄

祖先の偉業にはじまないよう八坂甚八殿の銅像の復元を望みます。また勤労者の町でもありますので税金を安くしてほしいものです。物価高騰で市民は苦しい生活をしています。工場誘致も大成した今日、市民を雇用するよう努力してください。

白水 国雄

東町一丁目 鉄鋼業

①2代にわたる不明朗政治を打破し、市庁舎のごとくガラス張りの政治を望む。

②市民税の税率を下げて住み良い市になること。

③道路を急速に整備し、排水溝を設けること。

④誘致企業に対する免税の実体を紙上に公開してほしい。

吉丸 政男 (25)

本鳥栖町 会社員

鳥栖市の今後の位置づけを明確にした上で、施政は抽象的な表現でカムフラージュしないで、市民にもわかるように「何をどうする、という具体的な表現で公表し、推進することを望む。

いこいの場をつくれ

原 睦子 (41)

松原町 会社員

明るい住みよい町を造ってください。鳥栖市は工業都市として発展しておりますが公害問題に取組んでいただくよう。また鳥栖市に「いこいの場所」として公園を造って子供たちの遊ぶ所を提供してほしい。駅前の広場をもうすこしきれいにしてください。

永松 昭彦 (33)

今泉町 国鉄職員

汚職のない明るい市政をモットーとして、市民の福利厚生施設に努めてほしい。とくに子供が安心して遊べる場所と市民の「いこい」の場所を造ってほしい。

天本 シゲノ (45)

河内町 農業

私は河内の一婦人です。①ただいま道路を新設中。これを無事完成し、なお完備してください。②将来の生活を考え当部落から下山する世帯が多い。これをとどめるような政治をしてください。③ダム観光設備、バスを通してください。

暖い老人対策を

榎 ハル (71)

大正町 公衆浴場

若い時は、百姓で一生懸命働いてきたけど、年とって働く力もないから、恩給のある方のようにのんびり暮らして一生を終わりたいので、養老年金をもう少し増してほしいと思います。お願いいたします。

天本 勇 (56)

桜町 無職

- ①明朗な市政、そのためにはヤクザ追放、競馬場反対。
- ②青少年の健全な身体と健全な教育を望みます。
- ③働きたいと思いながら職をもたない老人に職場を世話してほしい。
- ④年老いても心安らかに暮せる鳥栖市をつくってほしい。

前号の訂正 3ページ、市議紹介のうち松隈清吾さんの当選回数がか1回とあるの2回の誤りでした。

看護婦募集

履歴書持参本人来談

鳥栖市曾根崎町

玄々堂病院

合格証のない 消火器にご注意

国家検定合格証のついていない消火器は1月1日から売ってはいけなくなりました。購入のときはご注意ください。また未検定のを売っているときは、消防署へお知らせください。

(電話2870番)



郵便番号は住所の一部

あなたの郵便番号を書くのもエチケット

鳥栖青年会議所が募った

『鳥栖の未来を創造しよう』

優秀作3編

鳥栖青年会議所(横尾英彦理事長)は、会議所結成10周年を記念し、『鳥栖の未来を創造しよう』という主題で、市内中学生から作文を募集しました。11月末会議所に届けられた194編の作文は、どれも鳥栖の未

来をよりよいものにしようという意欲と夢がいっぱい。次代をになう中学生のみなさんは、十分期待にこたえてくれました。生徒のみなさんはじめ先生がたのご協力を深く感謝いたします。

会議所員や市関係者で審査の結果ここに掲載した3編を優秀作と決めました。標題は主催者で変更したことをおことわりします。

鳥栖青年会議所

バランスのとれた生活を

鳥栖中2年 池 上 く み 子

私たちの故郷、鳥栖市。どんな所よりもずっとすみやすい私たちの鳥栖市。私たちは私たちの鳥栖市を発展させたいと常に願っている。が、私たちにはまだそんなことは不可能だ。しかし、私たちは——発展させよう——という意欲を持つことはできる。「創造」はできなくても「創造しよう」と思うことはできるのだ。

何事も動機が始まりなのだから、私たち市民の一人一人がそれを自覚し高めていくことによって、鳥栖市は大きく伸びるだろう。鳥栖市の未来を造るために社会や生活、そして経済などを開発していかなくてはならない。

衣食住などは生活開発の問題だ。これからはバランスのとれた生活をおくらなくてはならない。軽く安く美しい服を着、高度栄養食品を食べ設備の整った家に住む、と未来はこうでなくてはならない。それは時の流れによって可能だが、もっと努力したら今でも必ずできそうなことがたくさんある。たとえば緑をたくさん植え、公園などのいこいの場を造ることにした。鳥栖は木が少ないし公園といっても中央公園のような小さなものだけだ。森の都「熊本」といわれるように、美しい緑がその印象に残るほどならすばらしい。み

んなに「鳥栖は緑の美しい所だ。」といわれ、休日にはおとなの姿も見られるような公園のある鳥栖市にならないものだろうか。

交通の発達と共に増してゆく交通事故防止のために歩道橋をふやしたり、人道と車道との区別をつけたりなどということも可能だ。改善できる可能性のあるものは努力して可能にしてほしい。

経済面の問題もある。鳥栖は位置的に福岡と鹿児島、大分と長崎の交点、国道3号線と34号線の交点なので、九州経済の発達と鳥栖市の経済の発達は結びついている。鳥栖市の経済発展は、九州の経済発展にも大きな影響をあたえるのだ。

経済発展に重要な工業の発展は、水資源の筑後川の開発とインターチ

ェンジでさらに充実する交通によってもっと期待できる。

交通の利点を別にも生かし、観光地を造るということもあげられる。福岡と佐賀とを結ぶ道路と河内ダム九千部山、脊振山などを結び『筑紫山系自然公園』と名づけられるという。それができたら鳥栖市の観光都市としての発達も夢ではない。私たちはそのために100年後に現在の自然のままを保ち、また公衆道徳を高めるよう努力しよう。

鳥栖市を「造る」には市民の協力が必要だと思う。私たちは工業が発展するにしろ「水も空気もきれいで太陽がいっぱい」の公害のない都市を望む。しかし、その前に私たちがチリを捨てるのさえためられるような美しい都市を造るように常に心がけてみてはどうだろう。市の美化に限らない。こういった私たち市民の自覚と協力が、未来の都市創造に大きな進歩をもたらすであろう。

パリの町のよう

鳥栖中2年 上 野 高 史

昔から交通の要地として存在していた鳥栖の町は交通だけのためにあってそこに人間の住む町を造ることはへたであったようだ。へたであったということは、すばらしい夢を持った指導者が出現しなかったということと同じことだ。鳥栖市の今日は誰かの夢を青写真にして実現したも

のとは思われない。ただ鳥栖市以外の地域の情勢、或いは時代の要請によって今日の姿になったような気がする。僕らが小学生だったとき、教室が足らなかつた教具が足りないとき、先生は「今、鳥栖市は新しい工業地帯として、工場誘致するのに予算を使っているのです。君たちが

中学生になるころにはきっと鳥栖市はみなさんの教育に予算を使ってくれるでしょう。」と話してくださったのだが、中学生になった現在どうだろう。僕が見たり聞いたり考えたりする範囲では、とてもとても新しい校舎が建ち、新しい教具がふえる可能性はないといってもいいだろう。かといって、このままずるずると月日を重ねていくのではやりきれない。僕はすばらしい夢を持った指導者、政治家が出現することを期待する。それはいったいいつのことだろうか。

しかしその時、この鳥栖市はこう変わっているに違いない。21世紀の鳥栖市を空から見ると、先ず交通要地としての機能はますます強くなっていく。国道3号線、34号線、九州縦貫道、横断道、バイパスなど整然と整備され、インターチェンジ、立体交差で、むかし車のラッシュでい

らいらした話などは笑い話になってしまった。もちろん大型車の輸送関係の車は全部地下道を走ることになっているし、土曜の午後と月曜日は大型トラックの運転は禁止されているので子どもの交通事故など聞かなくなってしまった。

鳥栖市の中央は官庁街だ。ここは鳥栖市の頭脳に当たる所で、真白の10階建てのビルが市役所である。その周辺は緑の森と芝生で市民の憩いの森と呼ばれている。消防署、警察署、郵便局、銀行、新聞社等、みんなここに集まっている。市役所の屋上はヘリポートになっていて、市外への連絡に活躍している。市民の森の中には図書館、美術館があるが、そこへ行く白い砂利道には、リスが走り回わり名も知らない小鳥が手を伸ばせば指先に止まる平和と静かさである。(中略)

市街地はむかし耕地整理といっ

つて田畑を整然と交換分合したことがあったように、市役所を中心に大通りが放射状に走り、道路と公園が先に確保されたので、よそからきた人は「パリの町のようなですね。」と感心するように、常に全体と個人が調和するようふうされている。

何といても活気に満ち溢れているのは、市場のあたりだ。勤労者住宅団地がいくつもできているが、そこはコンビナートのように仕事と生活が結びあっているので、人々は通勤の苦しみから解放された。(中略)

鳥栖市はただ交通の町だけではない。物資が通過するだけでなく、煙を出さない工場で生産される薬品、飲料水などは九州一円に送り出されるのはむかしも今もかわらない。

むかしも今もかわらないのは、人間の心であろう。町もかわり、生活は合理的に便利になっても、家族がほほえみかわすふんい気はかわらないだろう。

いつまでも美しい空

鳥栖西中(北)2年 山下智文

私達の住んでいる鳥栖市は、国道3号、34号線、国鉄の長崎本線と鹿児島本線が通り、九州の交通上の重要点にあります。鳥栖市は1日また1日と発展していきます。ではこれから何十年か後の鳥栖市はどうでしょう。

鳥栖市の九州での役割りは変わらず、交通の重要なポイントとなるでしょう。鳥栖駅を中心に放射状に伸びる道幅100mの道、それを結ぶ数十m幅の道、鉄道が東西南北に走り、その上を時速数百kmの超特急が走り、道路では騒音、排気ガスがなく、交通安全対策のいきとどいた自動車が走る。道路わきをみるとすばらしい並木、そして商店、市内いたる所に市民の憩いの場所である緑につつまれた公園、その中で楽しそ

うに遊ぶ子供たち、市外へ市外へと進むと整然と区画がいきとどいた田畑では、機械だけで耕作をやり、そのそばで機械の調子を農民がみている。はるかに向こうに森にかこまれた、静かで明るい住宅地がある。さらに市外へでると、はじめてそこにいくつもならぶ近代的な工場が、工場の中では工員がコンピューターによって作業し、製品がみるみるうちにできあがる。まわりをみると、ばい煙、排液は完全に処理されて、あたりの空気や水はまるでうそのように澄みきっています。この光景、なんとすばらしい光景ではありませんか。

しかし鳥栖市がもしも進路をまちがえれば、公害が急激にふえ、交通事故が毎日でてまわりの農村では農

作物ができず、1か月のうち3分の2以上は太陽が顔をださず、人々は公害病になやまされ、毎日毎晩、睡眠もとれないほどの騒音になやまされ、ついには市民はやすらかで、幸福な生活がおくれなくなり、鳥栖市全体が、まるで年をとって病気になるやむ老人ようになり、ついには廃墟と化してしまうのです。考えただけでもおそろしくなるこの光景、なんということでしょう。まるで地獄のありさまのようではありませんか。

これから大きく成長しようとする鳥栖市を若々しい健康そのものの青年に育てるか、それとも病になやむ老いた巨人にしてしまうかは、市民一人一人の努力によってまきまきです。私達市民は、けっして鳥栖市を老人にせず、若々しい青年にいつまでも若さを保ってやらねばならない義務があるのです。私達市民の手でなただけ一歩でも、理想に近い鳥栖市の未来を築きましょう。

2月1日現在で 世界農林業センサス

センサスというのは、一定の時点
で、いろいろなことがらを实地調査
することで、今回は10年目ごとに国
際連合の食糧農業機関が世界各国に
呼びかけて行なう世界的調査に、日
本が積極的に参加するという意味で
「世界」ということばがはいって
います。調査の集計結果は、わが国の
農林業政策樹立のたいせつな基礎資
料になるものです。

調査の対象となるのは、①5アール
(5畝)以上の田畑を耕している
か、1年間の農産物総販売額が5万
円以上の農家②10アール(1反)以
上の山をもつ会社、社寺、各種団体
または共同山林。市内98調査区を98
人の調査員が、直接、農家や代表者
などに会って調べます。

区長さんや事業体へも

このほか、農家以外の農業事業体
(協業経営、会社、学校など)に

いては、市役所の
係員が調べます。
また農業集落につ
いて佐賀統計調査
事務所の鳥栖出張
所員が、区長さん

など部落のことにくわしい人にかか
がいます。集落というのはむかしか
ら続いている部落のことで、市内の
農村部落のほとんどが対象になりま
す。農家、非農家戸数、65歳以上の
老人だけの世帯数、部落地内の耕地
面積、部落有林の面積、部落有の耕
地面積などについて、あらかじめ調
べておいてくださると幸いです。

調査の秘密は守られる

農林業センサスは2月1日現在で
調査しますが、準備調査などのため
調査員さんが少し早めにかがうか
もしれません。調査の内容はもちろ
ん秘密、課税の資料になるようなこ
とは絶対ありません。もし調査票を
統計をつくる以外に使ったりすると
法律により処罰されることになって
います。ご心配なく土地の面積や販
売額など正しく申告されるようとく
にお願いします。

あなたの農業 従事日数は？

調査は、たいていすぐ答えられる
ものが多いのですが、その中で農業
林業に従事した日数や、よそから雇
い入れた日数はそう簡単にはわから
ないと思われますので、とくにおと
しよりや若い人(16歳以上が該当)
については、あらかじめ調べておい
てください。

日数の計算は、半日ぐらいしか働
かなかったときは2日働いて1日、
おとしよりや病弱の人が毎日1時間
ぐらい働いたような場合は、8日~
10日程度で1日というように計算し
てください。

●過去1年間(昨年2月からとし
1月末まで)に、

- ①自分の家の農業に従事した日数
- ②自家農業以外の仕事に従事した日
数(兼業従事者)
- ③自家の農作業に雇い入れられたり、き
てもらった人
- ④自分の家の林業やよそに雇われて
林業に従事した日数

調査員のみなさん(監)

- <轟木町>吉田順作 多賀初蔵
古賀繁雄
- <元町>緒方信義
- <本町>榎藤喜作
- <古野町>内田豊
- <本鳥栖町>篠原寅雄 樋口一郎次
- <藤木町>松雪新一郎 石丸惣吾
上野実 手島弘美 日山軍喜
- <今泉町>篠原茂一郎 梅馨
- <高田町>遠藤富夫
- <真木町>斉藤實 野下貞通
- <安楽寺町>杉野利明
- <中央区>高尾泰明
- <永吉町>久保励 佐藤作一
毛利繁男
- <田代本町>轟力造 松田厚子
- <田代島町>本寿吾一
- <田代新町>有江武男

- <田代上町>榎藤増雄
- <田代大町>榎藤正男
- <田代外町>池尻熊蔵
- <袖比町>松隈兼義 藤田増善
- <今町>山田寛次 福山源三郎
- <神辺町>岡本松太郎 篠原友喜
成富利明 榎藤熊雄
- <萱方町>轟木松雄
- <古賀町>仁田常市
- <河内町>牟田清八 天本久男
- <幡崎町>時津末男 鳥飼紀文
- <姫方町>前間光春 前間賢治
- <原町>大石儀一郎 重松卯三郎
- <桜町>柴藤行男
- <曾根崎町>井上義雄 荒川義光
古賀正治
- <松原町>天本定吉
- <飯田町>原鶴一 高尾沖三
- <酒井西町>西村寛吾 野下武雄
- <酒井東町>大塚塚次 西山柳右門
- <水屋町>大石円一

- <宿町>仁田仁三郎 磯野登
- <藤上町>内田重蔵 楠兼
- <養父町>原悦次
- <牛原町>立石秀人 立石九州男
- <山浦町>橋崎俊一 橋崎広
吉山喜久夫
- <原古賀町>古賀虎吉 楠田雪鴻
- <平田町>山下勇 有馬嘉太郎
有馬秀弥
- <立石町>牟田義実 大島和夫
木下熊六
- <江島町>原口雅治 斉藤隆義
- <村田町>村田文男 西村小四郎
伊東敏夫
- <儀徳町>水城朗 古賀英利
- <幸津町>豊増定蔵 陶山富栄
豊増直喜 豊増満
- <下野町>大石文彦 大坪喜三次
古賀孝平 池尻武雄 久富時行
- <三島町>古賀悟 吉富三生
原静雄

調査内容は秘密 正しい申告を

定例市議会から 補正予算など20議案

安原市長不信任案も可決

市議会議員選挙後初の議会、12月定例市議会は安原市長により12月13日招集されました。

13日は最年長の篠原米一郎議員を仮議長として本会議を開き、会期を15日までと決定。14日は休会、15日の本会議で18日までの会期延長を決めました。

16日は本会議は開かず17日の本会議で議長、副議長が投票により決められ、本村松次議長、天本義人副議長を選任。つづいて築地喜久次議員ほか27人の連名で、安原市長の不信任案が提出され、宮原議員が提案理由を説明、反対の意見を述べる議員はなく、起立採決の結果賛成27人、反対3人で可決されました。

18日は総務、建設、文教厚生、経済の各委員会の委員を決め(別項掲載のとおり)、再び会期を23日まで

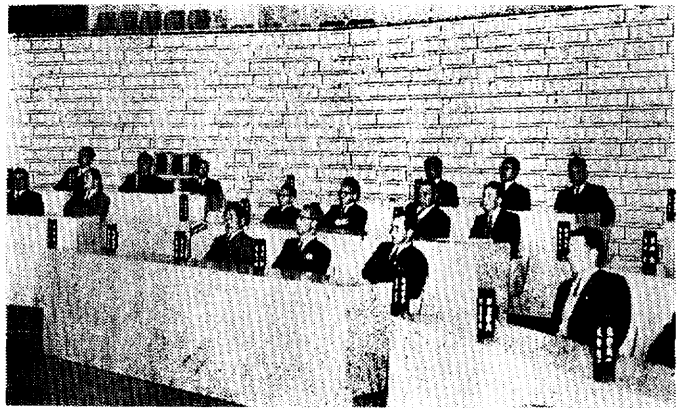
延ばしました。この日、市は安原市長名で提案していた補正予算案など20議案および報告1件を取り下げ、19日改めて市長職務代理の助役名で提案し原助役が提案理由を説明しました。

20日の本会議は議案にたいする質疑のあと委員会に付託するとともに

43年度の一般会計および特別会計の決算認定に関する6議案を継続審査にすることを決めました。22日は各委員会で議案の審議。

23日最終本会議は4委員会委員長が審議の結果を報告、質疑ののち採決し、一般会計補正予算のほか、市職員の給与関係条例改正、市税条例改正など12議案を可決、報告1件を認めました。ただし市が提案した都市計画審議会条例は、なお検討をするため継続審査になりました。

このあと市から育英資金運用委員の選任について議案が出され可決されました。



改選後はじめての本会議場

正副議長、常任委員など決まる



本村議長



天本副議長

市議会の議長は本村松次さん(57歳、清和同志会)、副議長は天本義人さん(43歳、社会党クラブ)に決まりました。また会派は、改選後の異動などで清和同志会13人が第一党、つづいて社会党クラブ11人、市政クラブ3人、公明党2人、共産党1人になりました。

常任委員会および議会運営委員会の顔ぶれも次のように決まりました。

た。
(清)＝清和同志会、(社)＝社会党クラブ、(市)＝市政クラブ、(公)＝公明党、(共)＝共産党
◎は委員長 ○は副委員長
(敬称略)

<総務委員>

◎西依太七(清) ○小田一男(社) 本村松次(清) 藤田寅夫(社) 藤井良雄(公) 井上吉治(清) 緒方寅吉(清) 宮本二三男(社)

<建設委員>

◎築地喜久次(社) ○伊東哲夫(清) 平塚元(社) 山本保(社) 犬丸一衛(清) 松隈清吾(清) 大野峻一(市)

時津政吉(市)

<文教厚生委員>

◎草野勲(清) ○大石克己(社) 天本義人(社) 豊増忠夫(社) 久保山六郎(共) 宮原久(清) 近藤繁雄(清)

<経済委員>

◎西依広(社) ○江頭クニエ(清) 門司睦夫(公) 坂井哲夫(清) 福永勝二(社) 松田弘道(清) 篠原米一郎(市)

<議会運営委員>

◎近藤繁雄(清) ○山本保(社) 平塚元(社) 門司睦夫(公) 坂井哲夫(清) 西依広(社) 草野勲(清) 時津政吉(市)

1億224万^余円を補正 一般会計総額 15億台に

補正予算のあらまし

12月定例市議会で一般会計歳入歳出予算に1億224万5,000円の追加が可決されました。これにより一般会計は総額15億2,780万9,000円になり、昨年同じ時期に比べ17.7%伸びました。今回の補正は①年度内の事業費および各種団体の補助を最終的に調整する②人事院勧告に伴う職員などの給与費を計上すること。この2点を主としています。歳出予算のおもな追加は次のとおりです。

総務費 39年以来すえおかれていた嘱託員の報酬を上げるため87万5,000円を追加。

民生費 田代保育園の定員30人増にたいし173万6,000円の措置費を追加しました。また生活保護費のうち医療扶助費などが180万円追加されました。

衛生費 日住病予防のみぞコンクリート工事のうち、補助対象にならなかったところ約252万を市単独事業として223万円で実施します。

農林水産業費 米価すえ置きに伴い、国は米づくりの肥料、農薬などの購入費を補助することにし、稲作特別対策事業補助金の名で本市に1,936万1,000円交付しました。米1俵に144円です。市ではおよそ2,700戸に年末に支払いました。

土木費 道路維持のための砕石、切込など原材料費100万円、水神～河内線の用地購入費180万円、舗装費300万円が追加され、市道整備をさらに進めることにしています。

ところで市道は、1級、2級両市道延長187.2kmのうち36.3kmが舗装され、舗装率は19.4%。今年度施工分がすべて完了すると舗装延長は42.4km、約22.6%になります。

都市計画街路事業費は、今泉～田

代線そのほかの補助事業が確定した分を追加し、総額1億8,469万4,000円になりました。

消防費 消防道路改良費として402万2,000円が計上されました。これは立石～御手洗線、荻野～柚比線、外町～駅前線をタンク車が楽に通れるよう改良するもので、400万円の起債が認められています。

災害復旧費 ことし6月の雨による被害復旧のため、農林水産施設関係で492万8,000円が計上されました。これは神辺町深底農地ほか14か所分。また土木施設復旧関係は去る10月、川4か所、道路14か所、1,429万8,000円の実施査定を終えましたが、まだ認承事業費が決定しないので、採択額のおよそ60%、500万円を計上しています。

国家公務員の給与にたいする人事院勧告に準じ、市職員の給与を引き上げることになり、所要額のうち、2,568万9,000円が一般会計に、また112万6,000円が特別会計に計上されました。

予算化した補助金

- 稲作特別対策事業 1936万1000円
- 集团的生産組織育成対策費 7万7000円
- 園芸作物振興事業 10万円
- 鶏病予防事業 2万5000円
- 土地改良区運営 100万円
- 東十郎農道橋改築 7万5000円
- 於保里農道改良 17万9000円
- 市森林組合指導事業 4万円
- 中小企業相談所 20万円
- 商工業指導奨励 25万円
- 税務相談所助成 4万5000円
- 特殊教育推進協議会 5万円
- 市連合青年団 20万円
- 市婦人連絡会 10万円
- 労働者教育 30万円

市民税の税率引下げ

長期財政計画に従い、市民税の所得割税率が標準税率に引下げられました。これにより課税標準額ごとの税率は別表のとおりになり、45年の

市民税から適用されます。43年度までは標準税率の1.15倍でしたが44年は1.05倍に引下げ、こんど再び引下げ標準税率にしたのです。

税率の新旧比較

課税標準額	新税率	旧税率	課税標準額	新税率	旧税率
15万円以下の金額	$\frac{2}{100}$	$\frac{2.1}{100}$	400万円をこえる金額	$\frac{9}{100}$	$\frac{9.45}{100}$
15万円をこえる金額	$\frac{3}{100}$	$\frac{3.15}{100}$	600万円をこえる金額	$\frac{10}{100}$	$\frac{10.5}{100}$
40万円をこえる金額	$\frac{4}{100}$	$\frac{4.2}{100}$	1000万円をこえる金額	$\frac{11}{100}$	$\frac{11.55}{100}$
70万円をこえる金額	$\frac{5}{100}$	$\frac{5.25}{100}$	2000万円をこえる金額	$\frac{12}{100}$	$\frac{12.6}{100}$
100万円をこえる金額	$\frac{6}{100}$	$\frac{6.3}{100}$	3000万円をこえる金額	$\frac{13}{100}$	$\frac{13.65}{100}$
150万円をこえる金額	$\frac{7}{100}$	$\frac{7.35}{100}$	5000万円をこえる金額	$\frac{14}{100}$	$\frac{14.7}{100}$
250万円をこえる金額	$\frac{8}{100}$	$\frac{8.4}{100}$			

店舗付き住宅着工 宿町官庁街の中心に



店舗付き住宅の正面見取図

2つ目の店舗付き住宅、三恵ビル建設工事は11月11日、宿町井辺文雄さんの用地に着工しました。1階約600平方メートルと2階約350平方メートルは井辺さん経営の貸店舗と貸事務所、3階から6階までが28戸の市営住宅になります。住宅は1

戸の広さが約39平方メートルの2DK。6月末完成予定で、入居者は4月ごろ募集する予定です。

1階、2階の貸店舗または事務所はただいま入居者を受け付けています。申込みは宿町の井辺文雄さん（電話2584）へどうぞ。

建築場所は西鉄鳥栖自動車営業所のすぐ前で市役所まで約200メートル。近くには九州工業技術試験所、鳥栖工高があり、電報電話局元町分局と警察署が建築中。またこのほど勤労青少年ホームも着工され、新しい官庁街の中心になるところです。

寄 付

ありがとうございます
ました

香典返し

社会福祉協議会へ ■今泉町江崎久代さん（夫繁行さん死亡のため） ■森木町安原光さん（父作市さん） ■京町中村正来さん（母キサさん） ■立石町中島禧朱さん（父治三郎さん） ■本鳥栖町吉松幾次さん（妻恵子さん） ■古野町筒井義男さん（母勝代さん） ■養父町成沢ヒサヨさん（夫七作さん） ■山浦町今村秋人さん（父半三さん） ■京町森綾子さん（夫四郎さん） ■山浦町内田幸男さん（祖母トミさん）

歳末たすけあいへ ■6,045円…中央軒従業員有志のみなさん ■2,265円…鳥栖北小6年1組湯浅健さんほか38人 ■3,000円…宿町田中綾子さん ■485円…原古賀町初 答院盛義さんから1円貯金を ■120円…三島町今村重雄さんから国民健康保険の還付金を ■1,365円…森木町樋口俊光さん、祐次さんから1円貯金を ■3万円…宿町緒方登さん（長男直紹さんへの交通災害共済見舞金の一部を。

紙面のつごうにより寄付の一部を2月号におくりましたのでおわび申上げます。

特急、寝台、指定はお早く
年末年始の間中止していましたが
年、寝台、座席指定券の予約は、1月
12日予約のものから電話予約を再開
しました。旅行がきまったらすぐに
2020番か2279番にお電話ください。

団体扱いは
15人以上に

国鉄の団体扱いは15人以上になりました。割引率は季節により1割～

1.5割、寝台券、指定券等も6か月前から確保することができます。また31人以上50人までの団体では1人、51人以上50人増すごとに10人増の割合で無貨扱いもできます。お誘い合わせのうえ、鳥栖駅旅行相談所（電話2020、2279）へどうぞ。ただちに

係員が参上して相談に応じます。

おとしより向け別府鉄輪の旅

おじいちゃん、おばあちゃんに贈る別府鉄輪温泉保養の旅。

期日 第1班 2月4日～7日

第2班 2月7日～10日

第3班

2月10日～13日

費用 6,600円

（汽車賃、ホテル代医師の診察料）



▼公立病院の医師の健康診断、ひとりひとり入浴指導をします。

▼ホテルやまとの五色温泉（大露天風呂、蒸し風呂、砂湯、滝湯、釜風呂、香水風呂、大浴湯）

▼おへやは天然蒸気による暖房でゆかたのままくつろげます。

労働、社会保険、諸法令に基

づく諸手続代行、相談、指導

厚生大臣、労働大臣免許

力丸社会保険労務士事務所

本町一丁目 TEL 3271